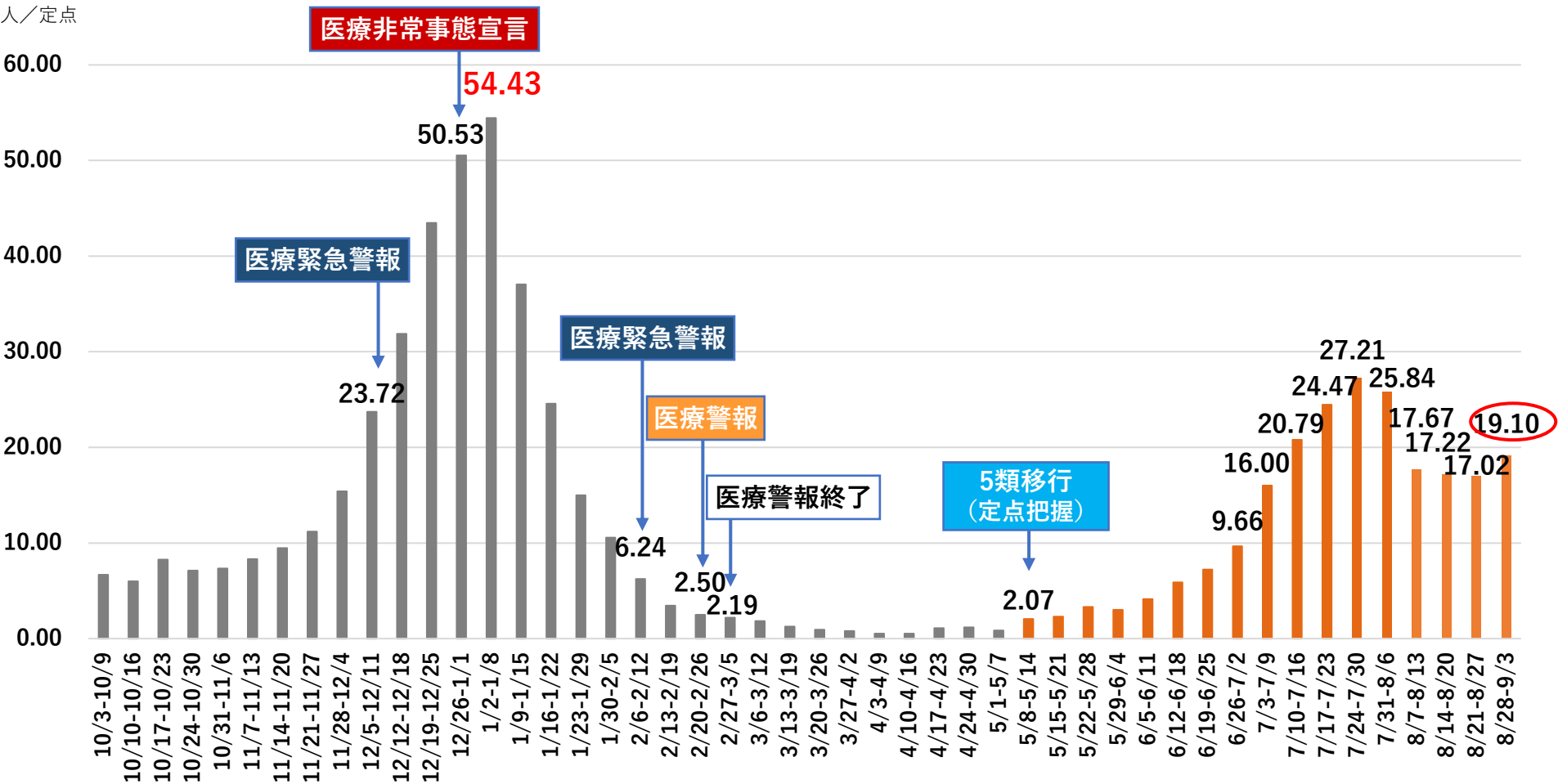


定点当たりの報告数

- ・ 8月28日の週は19.10（前週比1.1倍）と、夏休み終了による学校再開等の影響により、5週ぶりに前週比増となっており、今後の感染動向を注視する必要がある。

第8波（R4.10.5～R5.3.2）

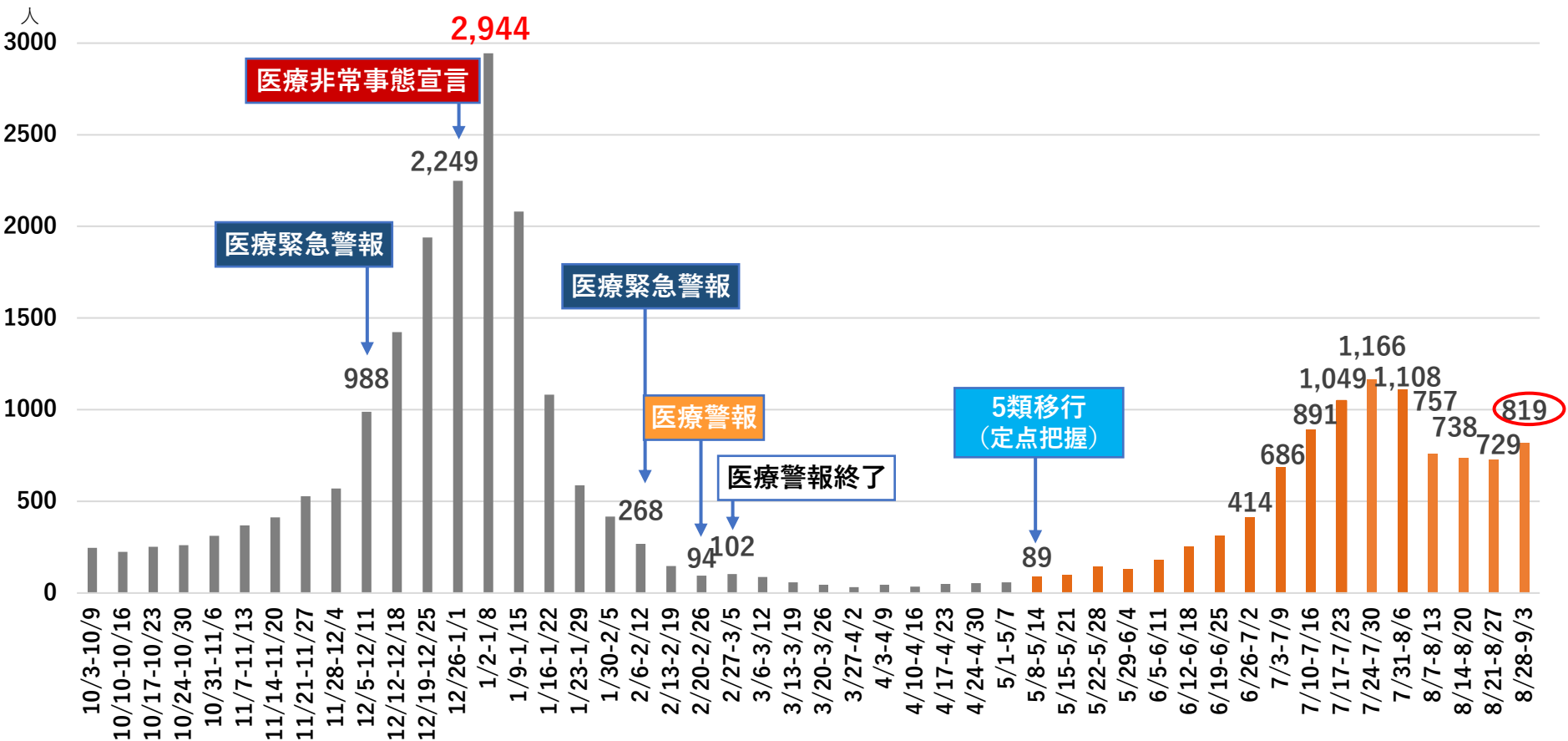


※ 定点医療機関からの報告数÷58定点医療機関。5類移行前（定点把握前）の数値は参考値

1日当たりの新規感染者推計（5類移行前は実数）

・8月28日の週の推計値は819人となっている。

第8波（R4.10.5～R5.3.2）



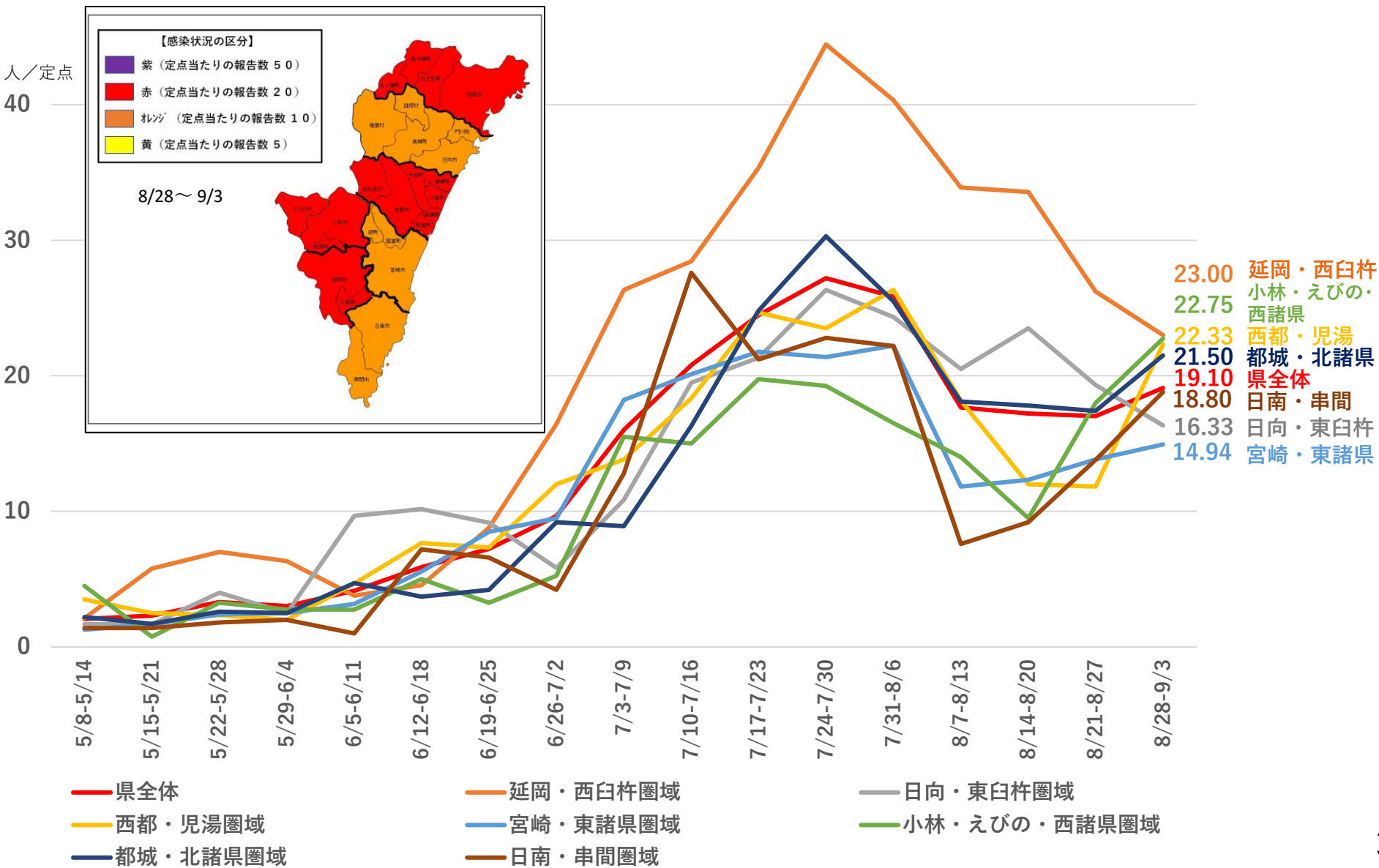
5類移行前は実人数（1週間合計人数）を7日で除した人数

5類移行後は、「第8波」の感染状況を基に推計（※）

※ 定点当たりの報告数1に対し、人口10万人当たりの新規感染者数が約30人となることを踏まえ、定点当たりの報告数×30×10÷7日により算出

(圏域別) 定点当たりの報告数

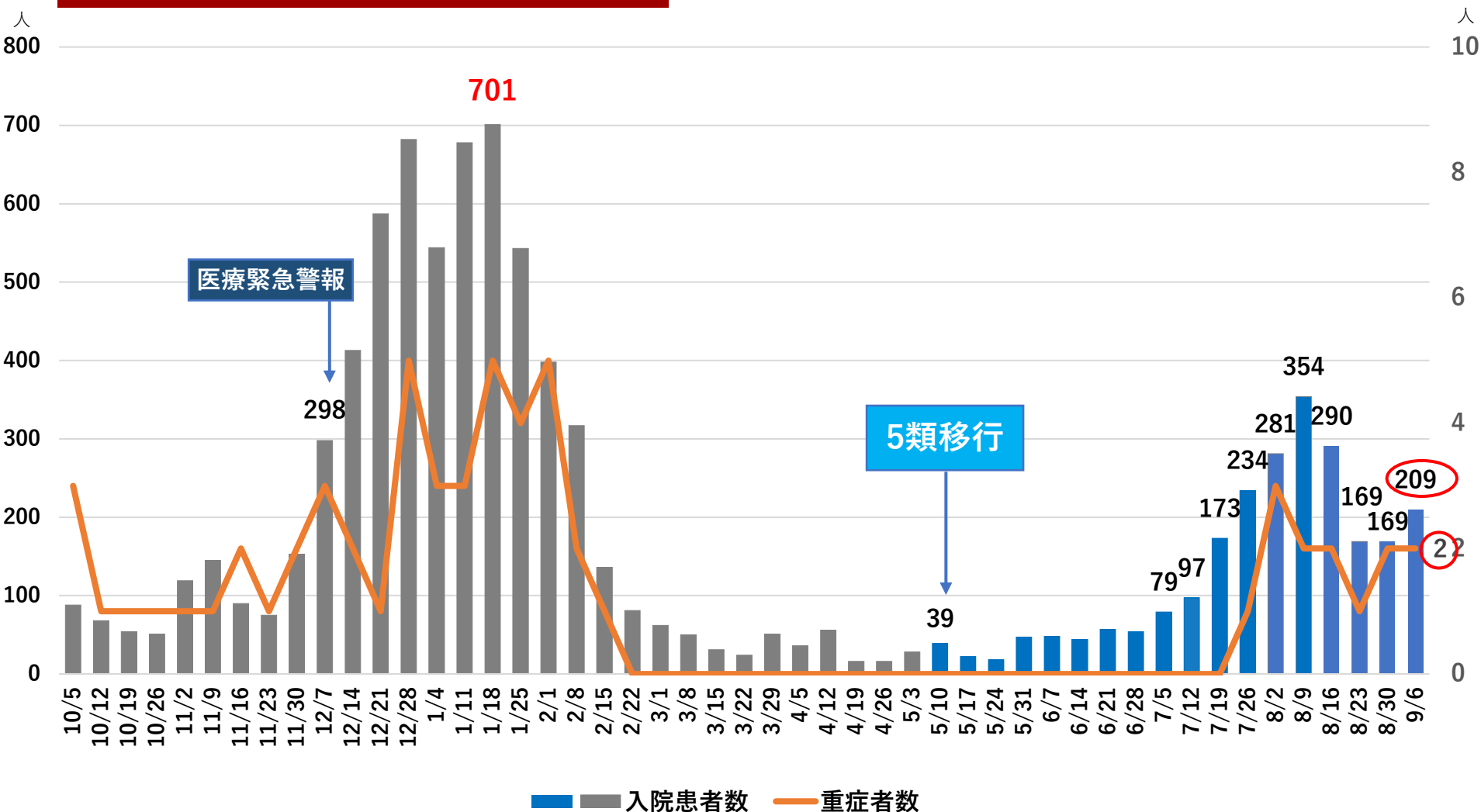
- ・延岡・西臼杵圏域、日向・東臼杵圏域を除く5圏域で前週比増となっている。
- ・西都・児湯圏域、小林・えびの・西諸県圏域、都城・北諸県圏域がオレンジ区分から赤区分へと変更となった。



入院患者数

- ・9月6日時点の入院患者数は209名と、院内感染等の影響により、4週ぶりに前週比増となった。
- ・また、重症者数は2名となっている。

第8波 (R4.10.5~R5.3.2)



※ 毎週水曜日時点の県内の医療機関からの報告数

感染リスクに応じた対策の実践を！

発熱外来のひっ迫を防ぐため、無症状で念のための検査を希望するケースや、症状が軽いケース、証明書等の取得を目的とするケースなど、
医療機関を受診する必要がない場合には、国が承認した抗原検査キット等を活用してください。

その場に応じた マスクの着用や 咳エチケットの実施

熱中症に気をつけながら、周囲の混雑状況など、その場の**感染リスクに応じてマスク着脱の判断を！**

重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、
受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する時と、通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車する時には、マスクの着用を！

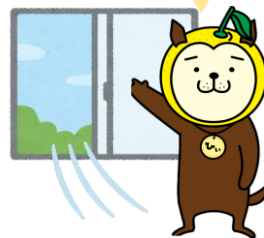


不織布マスクの着用は**感染防止対策として引き続き有効**です！

換気、 三つの密の回避 (密集・密接・密閉)

特に不特定多数の人がいるところでは、**換気や人との間隔を空ける**ことが、感染防止対策として有効です。

窓を閉め切りがちな夏場もこまめな換気の実践を！



手洗いは 日常の生活習慣に

食事前、トイレの後、家に帰った時などには、**まず手を洗う**よう心がけましょう。

※適切な手指消毒薬の使用も可

